

2017年4月

各 大 学 学 長
関 係 学 部 長 様
関係大学院研究科長
関 係 機 関 の 長

同志社大学教育支援機構
免許資格課程センター
所長 田口 聡志

教員公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、同志社大学教育支援機構免許資格課程センターでは、下記の要領で教職課程を担当する教員(有期)を募集することになりました。つきましては、ご多用中まことに恐縮ではございますが、貴学ならびに関係機関にお知らせいただき、適任者がございましたら、ご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 任用職名 准教授(有期)または教授(有期)
2. 募集人員 1名
3. 専門分野 大分類:社会科学、小分類:教育学
4. 任用期間 5年(ただし、65歳に達した年度末を上限とする。)
※任用期間満了後の契約更新はしない。
※過去に学校法人同志社との間で締結された有期労働契約の契約期間(労働契約法第18条第2項及び法第7条第2項の規定の適用を受ける契約期間を除く)がある場合、その契約期間を含め通算して10年を超えることはできない。
5. 採用予定日 2018年4月1日
6. 主な担当予定科目
○「教育実習指導」
○「教育実習A、B、C」(担当時間数には含まれない)
○「教職実践演習(中・高)」
○「スクールインターンシップ」(仮称)
○「学校経営と法規」、「道德教育の理論と実践」または「各教科の指導法」(数学または理科の指導法が担当できることが望ましい。)
担当科目は、本人の専門分野を考慮して決定する。
7. 応募資格 学校および教育行政機関等での通算20年以上の実務経験を有し、学校イ

ンターンシップ等の学校現場を体験する活動に関して教育委員会および学校との調整役を担うことが可能な者（学校長経験者が望ましい）

8. 勤務校地、義務時間および業務

- ①勤務校地 今出川校地および京田辺校地。
- ②授業担当 1週8時間(4コマ)を基準とするが、それ以上を担当することもある。
- ③業務 科目担当以外に、教職課程運営に関する業務および全学の共通業務等を担当する。

9. 応募書類

- ①履歴書、研究業績書および学校法人同志社内における職務経歴報告書(本学所定)
- ②主要研究業績5点以内(抜き刷り、コピー可)およびその要旨(それぞれ400字程度)
但し、後日すべての研究業績の提出をお願いすることがあります。
- ③卒業証明書(学士)、修士課程および博士課程修了(学位取得)証明書のコピー(学位記の写しでも可)
- ④応募理由書(教職科目を担当するにあたり、学生の意欲や資質向上のための授業内容とその方法の創意工夫について、具体的に1,000字程度で記述してください。)

10. 応募締切日 2017年6月30日(金)必着

11. 書類郵送先

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
同志社大学教育支援機構免許資格課程センター所長 田口 聡志
(封筒に「免許資格課程センター任期付教員応募書類在中」と朱書きのうえ、書留便にて送付のこと。)

12. 選考方法

書類審査(一次選考)と面接(二次選考:一次選考通過者に対して、8月下旬に実施する。)(該当者にのみ日時について追って連絡するので、メールアドレス、電話/FAX番号等を必ず履歴書に記入すること。)

13. 問合せ先

同志社大学教育支援機構 免許資格課程センター事務室

E-mail: ji-menky@mail.doshisha.ac.jp

お問合せはメールにてお願いいたします。お電話でのお問合せはご遠慮ください。返信まで多少お時間を頂戴する場合もございますが、ご容赦願います。

14. その他

- ①選考の過程でその他の業績の提出を求めることがある。
- ②必要な時点で卒業証明書、修士課程もしくは博士課程修了証明書の原本提出をお願いする。
- ③履歴書記載内容を証明する書類等追加書類の提出を求める場合がある。
- ④必要に応じて模擬授業をお願いすることもある。
- ⑤面接の際の交通費は、本学の規程に基づいて支給する。(国内に限る)
- ⑥選考結果については、選考終了後すみやかに本人に通知する。(10月上旬頃を予定)
- ⑦提出書類は原則として返却しない。業績現物に限り、希望があれば返却す

る。その場合、返却を希望する業績を明示のうえ、宅配便の着払い伝票を同封のこと。

⑧採用後は、近畿圏に居住すること。

※提出いただいた書類は厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄します。

また、提出いただいた書類に含まれる個人情報は、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。